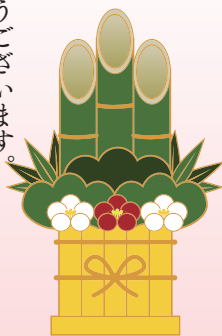


みらい



1/5(水) 檜葉町北田天満宮に初詣に行ってきました。(東洋学園成人部)

迎春



明けましておめでとございます。

皆様にかかれましては、コロナ禍の下で心労の多い一年であったと推測されますが恙なく新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。当協会も何事もなく、新年を迎える事が出来ました。

国では、デジタル化、脱炭素化の推進により経済成長を掲げる一方で、コロナ禍の収束に向けての努力がなされております。

障害者福祉事業に於いては、支援学校始め日中支援施設の整備充実により、利用者のニーズが施設から在宅へと移行しております。当協会を例にとれば、入所児の減少により創業施設の一つである原町学園を閉鎖する予定であります。しかしながら通所児童数は少子化を感じさせない状態であり、十一番目の通所施設を今春開設致します。

一方成人施設は満床状態であり、入所希望者に於いては、保護者の高齢化による事が多く、利用者が高齢化が進み、介護施設化を憂慮しております。

この様な状況から、障害者が実社会の中で健常者と共に暮らせる環境が一日も早く醸成される事が待たれます。

それに伴い増加すると思われる在宅利用者の要望に応える為に、相談と就労事業の充実を図らなければなりません。

更にこれからの法人経営は財務体質の強化に努めると共に、職員の処遇の向上を図り、地域社会に貢献する人作りが求められる姿であると確信し職員共々努力して参る所存です。

今年も旧に倍するご教導賜ります様衷心よりお願い申し上げます。

令和四年 元旦

理事長 山田莊一郎



年末年始特集

東洋学園成人部

お正月壁面作り

12月27日(月)



日中活動で、壁面飾りの制作を行いました！新成人を迎える利用者さんのお祝いと、季節の飾りを兼ね、紅白の花と梅の花飾り、羽子板を作りました。お花紙は、1枚1枚とても薄いので、破けない様慎重に広げていました。梅の花は、立体的になるよう2枚の花を重ね折り目を付ければ出来上がり！羽子板は、梅の花びらを5枚重ねて出来上がり！完成した作品は、とても華やかで「かわいいね」と、皆さん笑顔になりました。「2月は、鬼を作りたい！」とのリクエストもあがり、ますます制作活動に力が入りますね！



東洋健生園

初詣へレッツゴー！

1月3日(月)



1月3日(月)にみんなでバスに乗り、市内の波立薬師に行きました。到着後は職員と一緒に参拝し、「みんなの健康」と「幸せな1年」をお願いしてきました。当日は、晴天に恵まれ、車内から見える景色は最高でした。久しぶりの外出だったこともあり、楽しい行事となりました。

2022年も利用者の皆さんが、幸せで楽しい1年になりますように！！



年末の大掃除

12月16日(木)・17日(金)

原町共生授産園

授産園では、12月16日(木)、17日(金)の二日間、大掃除を行いました。

広い作業場や廊下もみんなで分担し、1年間の感謝の気持ちを込めて、懸命に磨きあげました。掃除をしながら「雑巾がこんなに真っ黒になった」と嬉しそうに友達に伝え合い、達成感を共有している姿も見られました。みんなで懸命に掃除して、園内もピカピカに☆園内が綺麗になったことで気分一新でき、新たな気持ちで新年を迎えられそうです♪



のびっくらんど三春

12月6日(月)～12月10日(金)

手作り年賀状♪

12月6日(月)～12月10日(金)に『手形スタンプ』の課題を実施しました。好きな色を選び、年賀状にスタンプ！手をキュッと閉じたり、斜めにしたりして工夫しながら手形をとりました。前年は手の平がはがきに収まっていたお子さんも、1年で指先がはみ出るほど大きくなっていました。手作り年賀はがきは、メッセージを添えて郵送させていただきました。改めまして、本年もよろしくお願いいたします。



のびっくらんど船引

1月6日(木)

餅つき大会

1月6日(木)、餅つき大会を行いました。大きな杵を振りかぶり、お餅をペタンペタンと一生懸命つくことが出来ました。出来上がったお餅は、醤油、あんこ、きな粉とそれぞれ味付けし、自分の好きなお餅をいっぱい食べました。「美味しい！」「すごく伸びるよ！」と、笑顔で楽しくお友達と食べる姿が見られました。今年も笑顔の多い、幸せな一年になりますように！



◎障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

障がい者入所支援施設

東洋育成園 田村市(船引町)

クリスマス会!

12月

東洋育成園では、12月に毎年恒例のクリスマス会を実施しました☆みんなでクリスマスソングを合唱した後、職員の催しである「二人羽織」を見て、利用者の皆さんはとても大きな声で笑っていました。その後みんなで「マツケンサンバII」を歌って踊りました！皆さんこの曲が大好きなので、楽しく踊って大盛り上がり☆最後に、どこからともなく登場したサンタさんより大きなプレゼントを頂きました。コロナ禍が続いている中、利用者さんが笑顔絶えず楽しんで頂けて良かったです。今年もよろしくお願いいたします！



あぶくま更生園 田村市(船引町)

2022年スタート!!

12月31日

12月31日(金)の夜に、年越しの雰囲気味わっていただく為年越しラーメンとノンアルコールビールで乾杯をしました。普段の生活の中では、夜の飲食はできませんが、特別に毎年大みそかには年越しラーメンや飲み物を飲食し過ごしています。2022年も利用者の笑顔が沢山引き出せるよう、いろいろな催しを開催したいと思います。



福祉型障がい児入所施設

東洋学園児童部 いわき市(四倉町)

明けましておめでとうございます。元気な声と笑顔で新しい年を迎えました。特別メニューのお節料理をみんなで美味しく頂きました。珍しい料理に「これ何?」「ぐるぐる巻いているよ!」と一つひとつに興味津々でした。また書初めにも挑戦し、「筋トレ」や「意味」等今年の抱負を思い思いに書いていました。



原町学園 相馬市

12月18日

12月18日(土)みちのく仙台ORI☆姫隊様が来園し、合同でクリスマス会を行いました。午前の部はみちのく仙台ORI☆姫隊によるミニライブを開催!歌ったり、クイズ大会をしたりと大盛り上がり!リストバンドやピブスなどのプレゼントまで頂きました!午後の部は原町学園生の合唱発表!この日の為に毎日練習し、いざ本番!みんなで一生懸命発表することが出来ました。最後は一年を振り返るスライドショー鑑賞!素敵なクリスマスの思い出を作ることが出来ました。みちのく仙台ORI☆姫隊の皆さま、ありがとうございました!



障がい児通所支援事業所

のびっこらんど いわき市(久之浜町)

12月21日
12月22日

年賀状を書こう

12月21日(火)、22日(水)に新年に向け、みんなで年賀状を書きました。「誰に送ろうかなあ?」と考えて、おじいちゃんやおばあちゃんに宛てて書くお子さんいれば、のびっこに向けて書いてくれるお子さんもいました。送る相手のことを思いながら飾りつけ、メッセージを書き…みんな真剣そのものです。どの年賀状も個性豊かで気持ちのこもった年賀状になりました。



のびっこらんど悠悠 いわき市(平)

ぐちゃぐちゃ遊び♡

12月4日

未就学児童のお友達と保護者の方が参加されました。「おおきい・ちいさい」をテーマに、いろんな形の「おおきい・ちいさい」を体験しました。先生のやわらかでダイナミックな誘導に、こどもたちも保護者のみなさまもとても楽しい時間を過ごすことができました。今後も楽しいイベント予定しています♪



のびっこらんど相馬 相馬市

12月
1月

12月4日

プレスクール開催!

12月~1月にかけて、今年も小学校入学を控えている年長児を対象に、「プレスクール(学校ごっこ)」を行いました。正しい姿勢を意識しながら先生の話を聞いて学習することや、着替え・掃除の練習などを通して学校生活を疑似体験しています。今年から始めた「体育」では体を動かすことだけでなく、お友達を意識することも勉強しました。小学校に行くのが楽しみだね♪



のびっこらんどキララ 相馬市

12月20日
12月24日

ケーキ作り

未就学児の課題でクリスマスケーキを作りました🍰✨カステラの上に生クリームやフルーツ、チョコ菓子、アラザンなどをたくさんトッピングし、自分だけのオリジナルケーキが完成(^^)美味しく、残さず完食!!自分で作ったケーキはとってもおいしいね😊



障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町区)

学童行事(クリスマス会)

12月25日

クリスマス会を行いました。ランタンづくりは、トレーシングペーパーに切り取ったセロハンや花紙をつけ筒状に丸めたら完成!ライトをつけるときれいな光にうっとり笑顔でした。ふーふーそりゲームでは、カップに向かって一生懸命息を吹きかけて、カップのそりを動かしました。パフェ作りでは、スポンジ、バナナをカットして、ホイップクリームやフルーツ、チョコソース等、好き好きにトッピング!オリジナルのパフェが完成し、みんなでおいしく食べました。最後にクリスマス会の振り返りを行い、感想を発表!みなさん来年も参加したいと言ってくれました。



のびっこらんど原町 南相馬市(原町区)

年賀状作り

12月27日

12月27日(月)年内最後の活動となったこの日、学童さんのグループ活動は年賀状を作りました。お友達同士で自分の住所と名前を書いたハガキを交換し、裏面に自由にあいさつ文やイラストを書きました。

ハガキを送るという習慣も最近は珍しくなったようで、あて名を書くのが初めてというお子さんもいましたが文字のバランスを考えながらじっくり取り組んでいました。お正月に自宅に届くのを楽しみにしている子どもたち。

2022年も元気に!楽しく!いきますよ!



のびっこらんど田村 田村市(船引町)

おいしくできたよ!

12月21日

12月21日(火)の集団指導では、クレープ作りをしました。生地を混ぜるところから自分で行い、ラップを敷いたお皿に乗せて電子レンジで温めた後、クリームやチョコ、フルーツなど思い思いのトッピングをして、自分だけのクレープができあがりました。たくさんトッピングしすぎてうまく巻けないお友だちもいましたが、みんな大成功でした。火を使わずにできるので、ご家庭でのおやつにいかがですか?



のびっこらんど三春 田村郡(三春町)

オンライン勉強会に挑戦!

12月2日

12月2日(木)のびっこらんど美山にて「のびっこサロン」を実施しました。『将来を考える』というテーマで、公認心理士 石川 恭子先生にご講話いただきました。初めての“オンラインによる保護者勉強会”でしたが、ご参加いただいた皆様に検温や手指消毒などにご協力いただき、無事終わることができました。講話のほかにも、質疑応答やスタッフの勉強会も実施しました。柔らかい口調で、丁寧にわかりやすくお話していただき、お子さんの支援に対する意識も更に高まりました。



のびっこらんど美山 田村市(船引町)

書道体験

11月27日

地域の方が書道ボランティアに来てくださいました!自分で書きたい文字を選び、先生の手本を参考に書きあげました。半紙の位置や文字のバランスなどを意識しながらそれぞれ集中して取り組みました!

墨絵体験では、墨汁を薄めたものを使用し来年の干支である寅のイラストをかきました。はがきサイズに半紙を切って、のりで貼ったら年賀状の完成!



就労支援事業所・多機能型事業所

おおくま共生園

田村市(船引町)

メリークリスマス

12月21日

自治会主催のクリスマス・忘年会を行いました。
お寿司やチキン、カップケーキなど豪華なメニューに、みんな大喜び。
その他にも、音楽クラブのハンドベル演奏や景品付きのダーツ大会があったり、サンタさんからプレゼントをもらったりと楽しいクリスマスとなり、大いに盛り上がりました。



多機能型事業所 田村

田村市(大越町)

サポートクラブ主催!

1月4日

あけましておめでとうございます!!本年もよろしくお願ひ致します。
1月4日(火)は、田村の仕事始めでした。久しぶりに雪が積もり、事業所の駐車場や地域の皆さんが利用する道路も職員と一緒に就労日型事業の皆さんで雪かきをしました。また、どんなお正月を過ごしたかや今年の目標をみんなで楽しく話し、「運動を頑張る」、「仕事を頑張る」、「輪投げを頑張る」と決意を新たにやる気にあふれた一日でした。



ワークスペース・アシスト

南相馬市(原町区)

12月4日

12月4日(土)、相馬市岩の子にて自治会主催の忘年会を行いました。自治会の役員さん達が準備を進め、当日も司会・進行を行いました。
新鮮な海の幸を堪能しながら、ものまねやコントを楽しみ、ビンゴゲームではスリルを味わいながら景品を手にしていました。
最後に全員が次年度の抱負を発表し、2022年に向け目を輝かせていました。



せきれい

いわき市(四倉町)

忘年会を行いました♪

12月18日

12月18日(土)にせきれい自治会主催の忘年会を行いました(*^^)v
普段食べられない食事にみんなの笑顔が見られました。職員とのじゃんけん大会やカラオケを行い、景品をゲットした利用者さんも😊短い時間ではありましたが楽しい時間を過ごしました(*^-^*)



地域生活支援事業所

相双障害者就業・生活支援センター

南相馬市(原町区)

令和3年度第3回交流会 & ピアサポート活動を行いました。

12月11日

12月11日(土)支援センターにてピアサポート活動としてこれまで約7年病院の事務関係で働いていた方の仕事内容や障がい者雇用での配慮事項などについて講話がありました。
その後、南相馬市健康福祉センターゆらっとに移動し交流会として施設見学やジム、お風呂の体験を行いました。利用者が多くジムはあまり使えませんでした。お風呂を体験した方からは広くて気持ちよかったという声もありました。



田村地方基幹相談支援センター 田村市(船引町)

11月24日

県中人材育成フォローアップ研修～教えながら学ぶ～

11月24日(水)、田村市役所にて「県中人材育成フォローアップ研修」を実施しました。今年度より県中圏域全域に設置されました基幹相談支援センターが主催となり、圏域ごとに県中圏域の相談支援専門員のスキルアップ・ネットワーク構築を目的とした研修会を実施しています。「教えながら学ぶ」をモットーに先輩相談員が講師となります。今年度2回目の田村地方でのフォローアップ研修では、当法人の相談支援田村事業所齋藤忠道管理者が『対人援助において大切なこと』というテーマで講義を行いました。「バイステックの7原則、久しぶりに聞いたけど大切だよね」「悩んだ時ほど基本に立ちかえることが重要」という声がきかれました。講義後のグループワークでは日常の悩みを共有し、互いに受容・共感する姿が見られました。相談支援専門員同士の連携を強化しつつ、学びを深め、県中圏域・田村地方の更なる福祉の発展へとつながる機会となりました。



寅年生まれの職員から「今年の抱負、夢、希望・・・」

当法人の職員は約220名ですが、今年干支(えと)を迎えた職員が30名在籍しています。
(内訳：S37年生/男5女2、S49年生/男5女2、S61年生/男3女3、H10年生/男1女9)
干支の1グループの人数としては大勢力です。
一人一人の今年の活躍に大いに期待です。

願い

東洋学園 児童部・成人部 施設長 佐々木 雅弘

壬寅。特徴は優しい虎との事、守り本尊は、虚空蔵菩薩、福島県柳津町の円蔵寺が有名である。そんなことから西会津の民芸店で干支の張り子を購入、赤べこの張り子と共に首を振り厄払い、欲の多い願いをこめ合掌。「還・暦」にあたり気力、体力を整える良い機会であり日々感謝することを忘れず大切なみんなと平穩に暮らしていけることを願うばかりである。

今年の抱負・夢・・・

グループホーム原町事業所 所長兼サービス管理責任者 遠藤 諭

昨年は、所長として新たなスタートの年になりました。振り返ればこの仕事に就いて28年目を迎え多くの後輩に囲まれる年代となっていることを痛感しております。より一層責任感を持ち何事にも「寅イ」して、利用者さんが健康で楽しく元気に過ごせますように、笑顔あふれる明るい雰囲気づくりに取り組んでいきたいと思ひます。皆さま今年もよろしくお願ひ致します。

『虎突猛進』の年に!!

せきれい 職業指導員 鈴木 美知太郎

2022年は十干十二支で壬寅。十二支で3番目の『寅』となります。寅には柔軟で、強く、気高く、逞しいなどの意味があります。本年度は言葉通り『虎突猛進』の年にしたいと思ひます。入社以来、施設外就労の担当として就労意欲の向上だけでなく、地域や社会との関りを作ることを目標として行ってきました。三年目を迎える今年、一般就労も視野に入れた更なるレベルアップに出来るだけ貢献していけるよう努力していきたいと思ひます。60年に一度の壬寅の年に、新たな視線で業務に取り組んでいきたいと思ひます。

「今年の抱負」

東洋健康園 支援員 山木 彩未

社会人として、昨年の4月から働き始めて少しずつ業務内容を覚え、利用者さんとの関わりも段々と慣れてきました。今年の抱負は、利用者さんとの関わりを大切に自信を持って支援していきたいと思ひます。利用者さんの気持ちを理解し、寄り添いながら、今の自分出来ることを精一杯取り組み、今年一年間頑張りたいと思ひます。

「今年の抱負、夢・・・」

東洋学園児童部 保育士 荒 麻唯

昨年は、感染症の影響を受け不安の絶えない日々が続きました。そんな中、新任職員として緊張と期待を胸に児童部に飛び込んできた私ですが、上司や同僚からの励まし、そして子どもたちの笑顔や楽しそうな姿から日々元気をもらいながら前向きに1年を駆け抜けました!今年も持ち前の元気で「虎」のように強く逞しく過ごせたらなと思ひております。

今年もよろしくお願ひいたします。

今年の目標

のびっこらんど美山 保育士 渡邊 旭

昨年も一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症により我慢の日々が続きました。周りの人たちに助けられ迎えることができた新年ですが、私にとって2022年は社会人4年目になる年です。仕事を通じて多くの人に喜ばれるような人になりたいです。そのためにもコロナに負けず健康でいること、目の前のことを着実にこなすことを目標に頑張りたいと思ひております。

様々なことに挑戦!

東洋育成園 支援員 廣川 真紀

2022年、社会人2年目となりますが、今年様々なことに挑戦する年にしていきたいと思ひます。去年は社会人1年目として、基本的な業務・1日の流れ・利用者様1人1人との接し方等を学び、自分が利用者様の日常の一部になれるよう支援をしてきました。今年利用者様を裏からも支えられるよう、事務的な仕事や保護者様とのやり取りを積極的にに行い、自分の出来ることを増やしていきたいです。

令和4年2月1日

のびっくらんど泉が開所

令和4年2月1日いわき市泉町滝尻地区に、障がい児通所支援事業所「のびっくらんど泉」が開所します。小名浜・泉地区は子どもの数が多く、事業所の数が不足しているという声もありましたので、いわき市内では、3か所目の「のびっくらんど」になりますが、ここでは感覚統合訓練の為の設備として、屋内にはホーススイング、屋外には大型プール・園芸コーナーがあり、様々な療育訓練ができる設備を備えております。また、言語聴覚士によることばの訓練もあります。

何より、お子様やご家族の皆様が、安心して楽しく通える事業所を目指して、皆様のご期待に沿えるよう職員一丸となり、支援に努めて参ります。見学ご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

TEL 0246-88-9207



利用者コーナー

「今年の漢字」はなーに？

利用者さんに令和3年の出来事を漢字で書いてもらいました。印象に残ったのは「金」と書いた石井さん。歩行訓練で二位だったので、来年は一位(金)を取りたいからだそうです。頑張りたいという気持ちがすごいなと思いました。



原町共生産園

その他には「楽しかった」と書いた高橋さん。地元の方々クリスマス会に来てくれたことが嬉しかったそうです。私も地区の方々に来てくれたおかげでみんな笑顔になってホントによかったと思いました。みんな、前向きなことが書いてあってとても楽しい時間でした。

(取材:原町共生産園自治会会長:藤田勝一さん、自治会書記:三川幸さん)



公益財団法人 JKA 競輪補助事業完了のお知らせ

おおくま共生園



公益財団法人JKA様より競輪補助金の交付を受けて、令和3年12月12日にロールアイロナーとサーモルフが設置されました。新しいロールアイロナーは今まで以上にシワがきれいに伸ばされ、品質向上に繋がりました。また、サーモルフにおいては作業室の温度・湿度の上昇が抑えられ、夏場は熱中症予防、冬場においては床の結露が無くなり、利用者が安全に作業できるようになりました。本当にありがとうございました。

寄贈

トヨタカローラ いわき神谷店様より

東洋健生園

11/19(金) 東洋健生園にトヨタカローラいわき神谷店様より車椅子を一台寄贈していただきました。利用者さんも「かっこいい!」と笑顔を見せていました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。一歩前進していきます。



メモ・MEMO

今年4月の新採用者は、12名を決定しています。

その内訳は男性4・女性8で、取得見込みの資格別では、社会福祉士4・言語聴覚士2・公認心理士1・保育士1・児童指導員1などとなっており、施設見学会の参加者が35名、採用試験受験者は23名でした。令和5年4月採用の求人活動も始まりますが、引き続き全力投球です。ご支援をお願いします。

編集後記

謹賀新年!!

今回は、新春号にふさわしく各施設・事業所の「年末・年始」のイベント・行事などを特集しました。懐かしくお楽しみください。また、現在進行形の2か所の新築工事は順調で、うち「のびっくらんど・泉」は来月2月から稼働します。さらに、利用者さんによるコーナーも新設しました。できるだけたくさんの記事・写真を載せたいと思いますので、施設長、管理者にご相談ください。今年も「広報誌「みらい」」をどうぞよろしくお願いいたします。